

オープンスタジオ

SMF 宝船展 2019 @MOMAS 開催要項

展覧会名:SMF 宝船展 2019 @MOMAS

会期:2019年1月16日(水)~20日(日)

10:00~17:30(最終日は15:00まで)

会場:埼玉県立近代美術館地階・一般展示室1

さいたま市浦和区常盤9-30-1

主催:SMF/埼玉県立近代美術館

テーマ:「オープンスタジオ 創造の海へ!」

観覧料:無料

搬入展示:1月14日(月・祝) 13:00~17:30

1月15日(火) 10:00~17:30

撤収搬出:1月20日(日) 15:00~17:30

1月21日(月) 10:00~12:00

趣旨

「宝船展@MOMAS」とは、だれでも参加できるアートのプラットフォームをつくる活動を2008年から継続してきた SMFの活動を象徴する企画のひとつです。この活動は、SMF「ラウンドテーブル」から「さんなすび展」、「アートのまつり」、そして「宝船展」へと発展的に継承されてきました。「宝船展@MOMAS」では、作者によるギャラリートークを開催、展示されている様々な作品やアイデアが意外な出会いによって新たに動き出す場として働く工夫をしています。これまでも様々な活動がその出会いから発生し実現されてきました。この企画が継続する事で、アートに親しむ人たちの交流が密になり、埼玉県のアートシーンのネットワークによる強い連携が構築出来ると考えています。こうした趣旨を踏まえて、皆さまのご来場ご参加をお待ちしています。

企画構成

①「夢のシート」の展示:自由な発想から生まれたアートプロジェクトの素を 指定の用紙(A4 2枚)に記入表現していただき「夢のシート」として展示します。

②アート作品・インスタレーション展示:「夢のシート」の展示だけでは、夢を語り尽くせない表現者のためにアート作品の展示スペースを用意しています。大型作品や暗空間での展示もご相談ください。

③パフォーマンス(ダンス、音楽、演劇などの)実演:ギャラリートーク&ラウンドテーブルの開催日(1/19)に合わせてダンス等のパフォーマンスを会場内で実演していただきます。別日での実演についてもご相談をお受けします。

④ギャラリートーク&ラウンドテーブル:作者によるギャラリートークを行った後に会場内に設けた『井戸』を中心に車座になり「夢のシート」をきっかけに来場者全員でフリーディスカッション(ラウンドテーブル)を行います。

⑤ライブインスタレーション:会場内に画材や造形素材などを配置し、自由に制作ができる環境を設けてアーティストや来場者(子供を含む)が表現活動に取り組むことができる空間を創出、多様な人々が共に作品を生み出すライブ感を共有することで展覧会の趣旨をインスタレーション作品として提示します。

関連事業:ギャラリートーク&ラウンドテーブル

1月19日(土) 13:00~17:00 @一般展示室1

記録集:展覧会終了後に記録集を作成し、SMFアート長屋(<http://www.artnagaya.jp>)の蔵の書棚に置き、Web上で閲覧できるようにします。

問合せ先:メール takarabune2019.info@artplatform.jp

TEL.090-5264-4335 FAX.048-858-9299(担当:石上)

過去の宝船展の記録および出展ご希望の方はこちらをご覧ください。 <http://www.artnagaya.jp>

創造の海へ!



SMF ホームページ <http://www.artplatform.jp>